

練習問題 1-1

収益・費用の分類



5分 → 解答 P. 1

次に掲げる項目のうち、収益に属するものには○印、費用に属するものには×印を（ ）の中に記入しなさい。

- (1) 消耗品費 () (2) 受取手数料 () (3) 水道光熱費 ()
 (4) 雑費 () (5) 給料 () (6) 受取整髪料 ()

練習問題 1-2

当期純利益の算定



5分 → 解答 P. 1

大宮二郎は、浦和で大宮理髪店を営んでいるが、ある1年間の営業状態は次のとおりであった。このときの当期純利益を算出しなさい。

営業による収入

受取整髪料

合計 ¥5,000,000

営業による支出

給料

合計 ¥2,000,000

水道光熱費（電気代、ガス代、水道代）

合計 ¥ 500,000

消耗品費（ヘヤートニック、スプレー、石鹸など）

合計 ¥ 450,000

雑費（洗濯代など）

合計 ¥ 350,000

<収 益>

<費 用>

<当期純利益>

受取整髪料 ¥		－	給料 ¥ 水道光熱費 ¥ 消耗品費 ¥ 雑費 ¥	)	= ¥	
---------	----------------------	---	---	---	-----	----------------------

練習問題 1-3 損益計算書の作成

🕒 5分 ➡ 解答 P. 1

大原商店の一会計期間の資料に基づき、損益計算書を作成しなさい。

受取整髪料 ￥150,000 受取手数料 ￥ 30,000 給 料 ￥ 54,000
水道光熱費 ￥ 14,000 消耗品費 ￥ 29,000 雑 費 ￥ 18,000

損 益 計 算 書

大原商店 自平成××年 1 月 1 日 至平成××年12月31日 (単位：円)

費 用 の 部	金 額	収 益 の 部	金 額

練習問題 1-4 資産・負債・純資産の分類

🕒 5分 ➡ 解答 P. 1

次に掲げる項目のうち、資産に属するものには○印、負債に属するものには×印、純資産に属するものには△印を () の中に記入しなさい。

- (1) 備 品 () (2) 建 物 () (3) 資 本 金 ()
(4) 土 地 () (5) 貸 付 金 () (6) 借 入 金 ()
(7) 現 金 () (8) 車両運搬具 ()

練習問題 1-5 貸借対照表の作成

🕒 5分 ➡ 解答 P. 2

大原太郎は、1 月 1 日に現金¥500,000を元入れし、不足の資金¥300,000を大宮銀行より借入れ、大宮ベーカリーを開業した。なお、調達した現金¥800,000で建物¥300,000および備品¥50,000を購入した。よって、1 月 1 日現在の貸借対照表を作成しなさい。

貸 借 対 照 表

大宮ベーカリー 平成××年 1 月 1 日現在 (単位：円)

資 産 の 部	金 額	負債・純資産の部	金 額